

いのちを守る福祉・
防災都市東京へ!
都政に憲法を!

都民がつくる革新都政

2015年12月15日
発行=革新都政をつくる会
発行人・中山伸
〒170-0005 豊島区南大塚2-33-10
東京労働会館5F 電話(5978)4031
ホームページ: <http://kakushintosei.org/>
E-mail: info@kakushintosei.org
(1部25円、送料は別途)



〈総会発言者〉

佐久間千絵 (新婦人都本部)

沢田真吾 (民青都委員会)



千葉かやと (都庁職病院支部)

島田初代 (年金者組合都本部)



宇都宮健児 (革新都政三多摩の会)

石島淳 (自由法曹団東京支部)



藤井則子 (婦民クラブ東京協議会)

石上敦久 (東京民連)



宇都宮健児 (弁護士・前都知事候補)

革新都政をつくる会2015年度総会を開催 次期都知事選へスタート

草の根から共同を広げ、取り戻そう、憲法とくらしを守る都民本位の都政を!



〈総会発言者〉

佐久間千絵 (新婦人都本部)

沢田真吾 (民青都委員会)



千葉かやと (都庁職病院支部)

島田初代 (年金者組合都本部)



宇都宮健児 (革新都政三多摩の会)

石島淳 (自由法曹団東京支部)



藤井則子 (婦民クラブ東京協議会)

前回都知事選から1年9か月、まもなく舛添都政は折り返し点を迎えます。次期都知事選まであと2年余。革新都政をつくる会は11月20日、エデュカス東京で2015年度総会を開催し、2015~2016年度の活動方針と体制を決定し、次期都知事選へ向けての活動をスタートさせることを確認しました。

開会あいさつに立った松森陽一(東京地評事務局長)代表世話人は、戦争法廃止をめざすたたかいと、前回都知事選(14年2月)での決意述べました。議長宇都宮健児氏の勝利をめざした共同のたたかいの意義を強調し、次回都知事選への決意述べました。議長

森陽一(東京地評事務局長)代表世話人は、戦争法廃止をめざすたたかいと、前回都知事選(14年2月)での決意述べました。議長宇都宮健児氏の勝利をめざした共同のたたかいの意義を強調し、次回都知事選への決意述べました。議長

11月20日、エデュカス東京で2015年度総会を開催し、2015~2016年度の活動方針と体制を決定し、次期都知事選へ向けての活動をスタートさせることを確認しました。

開会あいさつに立った松森陽一(東京地評事務局長)代表世話人は、戦争法廃止をめざすたたかいと、前回都知事選(14年2月)での決意述べました。議長宇都宮健児氏の勝利をめざした共同のたたかいの意義を強調し、次回都知事選への決意述べました。議長

前回都知事選から1年9か月、まもなく舛添都政は折り返し点を迎えます。次期都知事選まであと2年余。革新都政をつくる会は11月20日、エデュカス東京で2015年度総会を開催し、2015~2016年度の活動方針と体制を決定し、次期都知事選へ向けての活動をスタートさせることを確認しました。

開会あいさつに立った松森陽一(東京地評事務局長)代表世話人は、戦争法廃止をめざすたたかいと、前回都知事選(14年2月)での決意述べました。議長宇都宮健児氏の勝利をめざした共同のたたかいの意義を強調し、次回都知事選への決意述べました。議長

前回都知事選から1年9か月、まもなく舛添都政は折り返し点を迎えます。次期都知事選まであと2年余。革新都政をつくる会は11月20日、エデュカス東京で2015年度総会を開催し、2015~2016年度の活動方針と体制を決定し、次期都知事選へ向けての活動をスタートさせることを確認しました。

開会あいさつに立った松森陽一(東京地評事務局長)代表世話人は、戦争法廃止をめざすたたかいと、前回都知事選(14年2月)での決意述べました。議長宇都宮健児氏の勝利をめざした共同のたたかいの意義を強調し、次回都知事選への決意述べました。議長

前回都知事選から1年9か月、まもなく舛添都政は折り返し点を迎えます。次期都知事選まであと2年余。革新都政をつくる会は11月20日、エデュカス東京で2015年度総会を開催し、2015~2016年度の活動方針と体制を決定し、次期都知事選へ向けての活動をスタートさせることを確認しました。

開会あいさつに立った松森陽一(東京地評事務局長)代表世話人は、戦争法廃止をめざすたたかいと、前回都知事選(14年2月)での決意述べました。議長宇都宮健児氏の勝利をめざした共同のたたかいの意義を強調し、次回都知事選への決意述べました。議長

前回都知事選から1年9か月、まもなく舛添都政は折り返し点を迎えます。次期都知事選まであと2年余。革新都政をつくる会は11月20日、エデュカス東京で2015年度総会を開催し、2015~2016年度の活動方針と体制を決定し、次期都知事選へ向けての活動をスタートさせることを確認しました。

開会あいさつに立った松森陽一(東京地評事務局長)代表世話人は、戦争法廃止をめざすたたかいと、前回都知事選(14年2月)での決意述べました。議長宇都宮健児氏の勝利をめざした共同のたたかいの意義を強調し、次回都知事選への決意述べました。議長

前回都知事選から1年9か月、まもなく舛添都政は折り返し点を迎えます。次期都知事選まであと2年余。革新都政をつくる会は11月20日、エデュカス東京で2015年度総会を開催し、2015~2016年度の活動方針と体制を決定し、次期都知事選へ向けての活動をスタートさせることを確認しました。

開会あいさつに立った松森陽一(東京地評事務局長)代表世話人は、戦争法廃止をめざすたたかいと、前回都知事選(14年2月)での決意述べました。議長宇都宮健児氏の勝利をめざした共同のたたかいの意義を強調し、次回都知事選への決意述べました。議長

2015年度「役員」

<代表世話人>

<敬称略>

今井 晃 (東京民主医療機関連合会・東京民医連)

荻原 淳 (東京自治体労働組合総連合・東京自治労連)

工藤 芳弘 (東京都教職員組合・都教組)

佐久間千絵 (新日本婦人の会東京都本部・新婦人都本部)

須藤 雅樹 (自由法曹団東京支部・自由法曹団東京)

高橋 正志 (文化団体連絡会議・文団連)

西川 龍平 (日本民主青年同盟東京都委員会・民青都委員会)

長谷川 清 (東京商工団体連合会・東商連)

保科 博一 (東京地方労働組合総連合民間部会・東京労連)

松森 陽一 (東京地方労働組合評議会・東京地評)

水上 昭三 (東京都生活と健康を守る会連合会・都生連)

森田 稔 (東京地方労働組合総連合・東京労連)

若林 義春 (日本共産党東京都委員会・日本共産党都委員会)

中山 伸 (事務局長)

會澤 立示 (事務局長代理)

<顧問>

畠田 重夫 (野球日本代表監督)

吉田 万三 (元衆議院議員)

小池 晃 (元衆議院議員)

前回都知事選から1年9か月、まもなく舛添都政は折り返し点を迎えます。次期都知事選まであと2年余。革新都政をつくる会は11月20日、エデュカス東京で2015年度総会を開催し、2015~2016年度の活動方針と体制を決定し、次期都知事選へ向けての活動をスタートさせることを確認しました。

開会あいさつに立った松森陽一(東京地評事務局長)代表世話人は、戦争法廃止をめざすたたかいと、前回都知事選(14年2月)での決意述べました。議長宇都宮健児氏の勝利をめざした共同のたたかいの意義を強調し、次回都知事選への決意述べました。議長

前回都知事選から1年9か月、まもなく舛添都政は折り返し点を迎えます。次期都知事選まであと2年余。革新都政をつくる会は11月20日、エデュカス東京で2015年度総会を開催し、2015~2016年度の活動方針と体制を決定し、次期都知事選へ向けての活動をスタートさせることを確認しました。

開会あいさつに立った松森陽一(東京地評事務局長)代表世話人は、戦争法廃止をめざすたたかいと、前回都知事選(14年2月)での決意述べました。議長宇都宮健児氏の勝利をめざした共同のたたかいの意義を強調し、次回都知事選への決意述べました。議長

前回都知事選から1年9か月、まもなく舛添都政は折り返し点を迎えます。次期都知事選まであと2年余。革新都政をつくる会は11月20日、エデュカス東京で2015年度総会を開催し、2015~2016年度の活動方針と体制を決定し、次期都知事選へ向けての活動をスタートさせることを確認しました。

開会あいさつに立った松森陽一(東京地評事務局長)代表世話人は、戦争法廃止をめざすたたかいと、前回都知事選(14年2月)での決意述べました。議長宇都宮健児氏の勝利をめざした共同のたたかいの意義を強調し、次回都知事選への決意述べました。議長

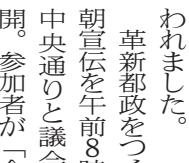
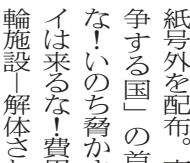
前回都知事選から1年9か月、まもなく舛添都政は折り返し点を迎えます。次期都知事選まであと2年余。革新都政をつくる会は11月20日、エデュカス東京で2015年度総会を開催し、2015~2016年度の活動方針と体制を決定し、次期都知事選へ向けての活動をスタートさせることを確認しました。



〈総会発言者〉

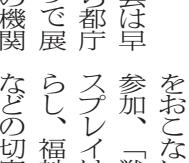
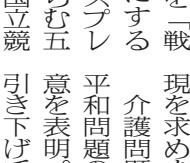
佐久間千絵 (新婦人都本部)

沢田真吾 (民青都委員会)



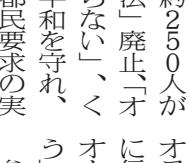
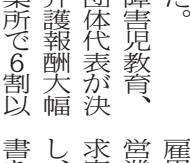
千葉かやと (都庁職病院支部)

島田初代 (年金者組合都本部)



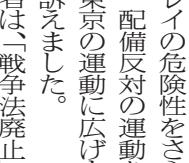
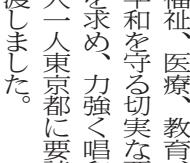
宇都宮健児 (革新都政三多摩の会)

石島淳 (自由法曹団東京支部)



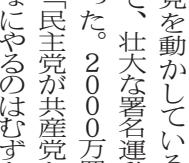
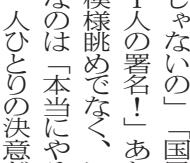
藤井則子 (婦民クラブ東京協議会)

石上敦久 (東京民連)



宇都宮健児 (弁護士・前都知事候補)

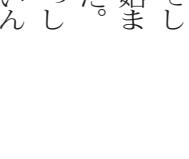
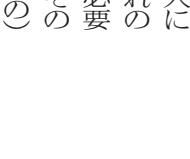
藤井則子 (婦民クラブ東京協議会)



〈総会発言者〉

佐久間千絵 (新婦人都本部)

沢田真吾 (民青都委員会)



戦争いやだ! 平和憲法守ろう!

市民共同の平和のつどい&パレード

東京での保育運動は、働く婦人たちの増設運動に始まり、保育園保護者たちの保育料値上げ反対運動で政治的に目覚め、他の運動に呼応して革新都政を生み出し、無認可保育所への助成に成功し、八時間保育を通して革新都政を実現しました。

（証言◆美濃部都政 荒井）

革新政が切りひらき、全国にひろがった保育の施設を概観してみましょう。

革新政は誕生の翌年の1968年度予算の重点施策の一つに「保育対策」をとりあげ、無認可保育所に対する補助金として、9100万円を計上しました。これに対しても、認可保育所と同様に4万円が支給されました。

（橋本宏子・戦後保育所づくり運動史）

当時、美濃部さんの政策があつて、そのなかに保育所増設計画、ゼロ歳児保育、長時間保育、そして保母養成も入っていたと思います。そのシビルミニマムを実現できるように政策を組んでいったわけです。

（磯崎 四郎）

（戦争はいやだ！平和憲法守ろう！）

（日野の会・事務局）

「日野の会」は、戦争はいやだ！平和憲法を守る！ことを一致志した個人と団体の連絡会です。この9か月、16回の連絡会をやって話合いながら、日本を戦争する国に変える戦争法に反対して、2回のピースパレードを600人以上の参加で成功させました。子どもや孫を戦争に行かせたくないという若者や子どもたちは、たくさんいます。その平和の願いを行動で示せるよう

（証言◆美濃部都政 荒井）

（証言◆美濃部都政 荒井）